



全ての人に包摂的かつ公正で質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

●2030年までに技術的・職業的スキルなど、雇用・働き甲斐のある人間らしい仕事及び企業に必要な技術を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる

【現状】44.7% (1人が複数を取得しても1人でカウント)

【目標】2025年までに会社が推奨・推薦する資格取得社員数を20%上げます



ジェンダー平等を達成し全ての女性及び女兒の能力強化を行う

●経済、政治、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効率的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する

【現状】男性4.4:女性1 (男性31名:女性7名)

【目標】2025年までに女性役職者数を男性:女性=5:5にします

●女性の能力強化促進のためにICTを始めとする実現技術を活用し強化する

【目標】技術を導入して2025年までに社内業務で女性配置ができない仕事を0(ゼロ)にします



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働き甲斐のある人間らしい雇用を促進する

●2030年までに若者や障がい者を含むすべての男性及び女性の完全かつ生産的な雇用及び働き甲斐のある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する

【目標】2025年までに毎年4名以上の新卒新入社員を採用する体制にします
スマートFunは新工場での業務範囲として、総務が管理する共有場所の清掃が出来る体制にし

●移住労働者、特に女性移住労働者や不安定な雇用状況にある労働者など、全ての労働者の権利を保護し安全・安心な労働環境を促進する

【目標】2025年までに社員・技能実習生・特定技能生・ファミリー社員以外の外国国籍者にそれぞれの処遇で技術向上の場を与えます



強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーション推進をはかる

●すべての人々が安価で公平なアクセスができることに重点を置いた経済発展と、人間の福祉を支援するために必要な地域・越境インフラを含んだ、質が高く、信頼でき、持続可能かつ強靱なインフラを開発する

【目標】ディスカッションのアジェンダ作ることにより生み出された時間を効率的に利用して、社内と地域に向け、企業として新しい取り組みを行います
2025年には新規地域事業を運営します



持続可能な生産消費形態を確保する

●2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の1人当たりの食糧廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる

【目標】2021年度中に食品ロスの現状把握をして、2030年までに30%の削減をします
(現状数値把握をし、分母を設定して取り組みをします)

●2030年までに廃棄物の発生防止・削減・再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する

【目標】2025年までにリサイクル率を10%上げます

